

自然美を謳う
金山平三・佐竹徳の世界

2013年3月9日(土)－6月2日(日)



佐竹徳「牛窓」1978年

公益財団法人日動美術財団

笠間日動美術館

茨城県笠間市笠間 978-4 Tel 0296-72-2160/Fax 0296-72-5655

<http://www.nichido-museum.or.jp>

拝啓

時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、笠間日動美術館では、「自然美を謳う 金山平三・佐竹徳の世界」を開催いたします。

以下に、展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご報道、ご紹介を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

開催趣旨

世俗を離れ、日本の風土と四季に主題を求めた金山平三と佐竹徳。14歳の年齢差を超えて互いに尊敬し、心を許す仲であった二人の交流は、出会って以来、金山が没するまで40年余りにわたりました。

彼らはそれぞれに、また時に同行して、季節とともに変化する光と風の行方を追って日本各地におもむき、制作を重ねます。晩年には、金山は山形県大石田に、佐竹は岡山県牛窓にアトリエを構え、壮麗な自然をキャンバスに写し取りました。二人の作品は共通して品格と調和に満ち、今なお多くの美術愛好家を魅了しています。

この展覧会では、その作品を愛し画業の顕彰を願う方々のご協力を賜り、高潔な精神のもとに生み出された金山平三、佐竹徳の作品を一堂に会しご紹介します。

作家紹介

金山平三（かなやまへいぞう）明治16年（1883）-昭和39年（1964）

神戸市に生まれ、東京で没。明治42年東京美術学校西洋画科本科を首席で卒業。明治45年から大正4年、ヨーロッパに留学、モネら印象派の作品に傾倒した。5年文展初入選・特選、6年特選。以後文展、帝展出品。昭和10年松田改組を機に画壇から離れる。優れた色彩表現と安定した画面構成によって独自の画境に到達、また画材を厳選するなど、生涯を通じて油彩画のマティエールを探求した。昭和22年より山形県大石田に制作の拠点を移す。とりわけ雪景は高く評価され「雪の金山平三」と称された。

寄贈コレクションなど

- ・昭和36年、川崎重工業株式会社に100点の作品の永久保管を願ひ出る。翌年さらに38点の保管を依頼。金山の没後、これらの作品から夫人により130点が兵庫県に寄贈された（現：兵庫県立美術館所蔵）。
- ・本展出作の多くは、大石田の旧家に生まれ、父の代から金山とし親交を持った金子阿岐夫氏のコレクション（現：笠間日動美術館所蔵）である。金子氏は孤高の人として知られる金山平三の人間性に感銘を受け、長年にわたりその作品を収集した。

佐竹 徳（さたけとく）明治30年（1897） - 平成10年（1998）

大阪市に生まれ、岡山で没。関西美術院、川端画学校に学ぶ。大正10年帝展特選、この年、画集で見たセザンヌの作品に感銘を受ける。昭和4年帝展特選受賞作が宮内省買上となる。昭和15年以降、十和田や奥入瀬などを取材。21年日展特選。34年岡山県牛窓町の風景美に惹かれ〈オリーブ園〉を中心に制作、38年から1年の大半を牛窓で過ごす。42年新日展にて内閣総理大臣賞。43年「オリーブと海（牛窓）」で日本芸術院賞受賞。44年から4年にわたり日展理事。平成3年日本芸術院会員。画家としての人望は厚く、いまだ多くの人々を魅了してやまない。

寄贈コレクションなど

- ・平成9年、牛窓町（現：瀬戸内市）の要請に応じ、佐竹は自作68点と金山平三の作品12点（計80点）を寄贈（現：瀬戸内市立美術館所蔵）した。
- ・本展出品作は画家の息女、佐竹美知子氏のコレクションである。父の画業の顕彰を願ひ、美術施設への一括寄贈を目的に、長年にわたり私費を投じて収集。本展開催にあたり、当財団に寄贈されるものである。

展覧会の詳細

- 展覧会名 自然美を謳う 金山平三・佐竹徳の世界
- 会 期 2013年3月9日(土)–6月2日(日)
- 会 場 笠間日動美術館 企画展示館 (茨城県笠間市笠間 978-4)
- 出品点数 金山平三 (約70点) 佐竹徳 (約50点)
- 主 催 公益財団法人 日動美術財団
- 協 力 瀬戸内市 瀬戸内市教育委員会 瀬戸内市立美術館
- 後援申請先 茨城県 茨城県教育委員会 笠間市 笠間市教育委員会 NHK 水戸放送局
茨城新聞社 朝日新聞水戸総局 東京新聞水戸支局 毎日新聞水戸支局 読売新聞水戸支局
東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
- 開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は4時30分まで)
- 休 館 日 毎週月曜日(但し4月29日、5月6日は開館、5月7日は休館)
- 入 館 料 大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円
(20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引)
春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券大人1,400円、大学・高校生900円、中学・小学生600円、
65歳以上1,100円(20名以上の団体は各200円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は
各半額割引)

会期中のイベント

- ・学芸員によるギャラリートーク
3月23日(土)、4月28日(日) 各日 14:00–14:30
- ・対談会「私が出会った巨匠たち」
4月6日(土) 14:00–15:00
講師：長谷川徳七(当館館長)、長谷川智恵子(同副館長)
- ・美術講座「一日画家体験」
3月9日(土)「エドガー・ドガ」、5月11日「マックス・エルンスト」
定員30名(受講料無料、入館料要、材料費自己負担)
内容 10:00–11:30「画家の人生を学んで体験」
13:00–16:00「画家の作風を模写で体験」
- ・夢境庵茶会(席主：表千家 原田勝子)
4月13日(土) 10:00–16:00 春風萬里荘茶室「夢境庵」
- ・天満敦子ヴァイオリンコンサート(クラブツーリズム共同企画)
4月22日(月) 17:30開演(約90分) ※当日は休館日です。ご注意ください。
- ・プチコンサート「リコーダーで巡る四季 ～春から夏へ～」
5月5日(日) 14:00–15:00
出演：ファミリーオ(リコーダー／吉羽隆、吉羽文江、吉羽正太、竹村拓子)

展覧会の詳細・画像のお問い合わせ

笠間日動美術館 (担当：森、亀山)
〒309-1611 茨城県笠間市笠間 978-4
Tel 0296-72-2160 Fax 0296-72-5655
E-mail : m-museum@nichido-museum.or.jp
<http://www.nichido-museum.or.jp>

以上